



# 学校だより

4 月 号

2021年4月7日  
横浜市立中村小学校



HPアドレス

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nakamura/>

～ 安心して豊かな学びを実現できる学校環境を ～

校長 金子 郁規

桜が咲きつつある中、6年生全員が参加して令和2年度の卒業式が行われました。新型コロナウイルス感染症防止対策で多くの制限がありましたが、最後は笑顔で57名の卒業生が中村小を巣立ってきました。そして、4月になり、キラキラとした笑顔の41名の新1年生を迎えました。私たち大人は、子どもたちから生きる活力をもらっていることを改めて感じました。

今年度、初めて中村小にお子さんを入学させた保護者の方もいらっしゃいますので、中村小の特色を少しお伝えします。中村小は今年度創立70周年を迎えます。同じ敷地内に中村特別支援学校を併設しています。元は一つの学校でしたが、昭和57年に分かれました。しかし、今でも両校の交流は盛んです。中村オリンピック（運動会）は合同で行っています。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で多くの交流が制限されましたが、それでも両校の繋がりを大切にしています。

また、中村小は横浜市の人権教育推進地域校に指定されています。9カ国の国や地域に繋がる児童が28%在籍しております。しかし、中村小の一番の素晴らしさは子どもたちです。中村小の子どもたちは、国籍や肌の色、体の特性などで友達を差別しません。友達をそのようなことで見るのではなく、しっかりと内面を見てくれます。これは、創立して70年経ちますが、中村小の保護者の方々や中村の地域の方々が、人と人との繋がりを大切にしてくださっているからだと思います。私は、中村の子どもたちやこの地域が大好きです。

今年度も、新型コロナウイルスの影響はまだ続きます。中村小では、マスク着用や登校前の検温はもちろんですが、各教室前にはアルコール消毒液と次亜塩素酸の除菌水を設置しています。また、換気状態を確認できるCO2測定器も各教室にあります。水道前には、電動泡ソーپر器もあります。これからも、感染状況に応じた対策を徹底していきます。そして、感染防止対策を徹底しながら、出来る限り通常の学習環境を維持していきたいと考えています。子どもたちが安心して豊かな学びを実現できるよう努力していきます。

子どもたちは、これから新しい友達と共に学校生活を送っていきませんが、子どもは精神的にはまだ未熟です。それゆえ、子どもたち同士のトラブルが起こります。人の心や体を傷つけるいじめが起きることもあります。学校として、いじめの未然防止の啓発や指導は常に行っていますが、お子さんのことで不安なことや心配な状況が見られましたら、担任又は児童支援専任までご連絡ください。いじめは未然防止と早期対応が大切です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

中村小は、保護者の皆様以外にも、子どもたちの登下校を見守ってくださっている学援隊の皆様をはじめ、各町内会の皆様、PTA役員の皆様、関係機関の皆様など多くの方々に支えられています。令和3年度も、子どもたちが安心して豊かな学びを実現できる学校環境を教職員一同チームで努めて参りますので、引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。